

## 算数

名前 \_\_\_\_\_

丸つけ・直しまでやった場合は日付を記入。やれなかったものには×をつけよう。

基本メニュー (☆☆☆) 全員が必ずやるべきもの	日付
① 第3回 復習用「三角形」「小数1」の前の復習	
② 第3回 復習用「三角形」「小数1」の基本例題・復習問題	
③ 第3回 復習用「三角形」「小数1」の【宿題】基本編	
④ 4年基礎力養成問題2・3月号 日付にあわせて1日1ページ	

応用メニュー (☆☆) 余裕があればやるもの(Gクラスは必須)	日付
① 第3回 復習用「三角形」「小数1」の応用例題 (授業で応用例題を解いた場合、その問題は☆☆☆)	
② 第3回 復習用「三角形」「小数1」の【宿題】応用編 (授業で応用例題をすべて解いた場合、【宿題】応用編は☆☆☆)	
③ 第3回 復習用「三角形」「小数1」の思考力養成問題 (授業で思考力養成問題を解いた場合は☆☆☆)	
④ 4年算数第3回入試問題に挑戦! (HPに掲載)	

## 授業動画について

内部生限定で、4年生のレギュラー授業のうち、導入・基本例題・応用例題の動画を、一定期間配信いたします。欠席時や、復習の際に分からなくなった場合、あるいは応用例題を授業で扱わなかったけれどチャレンジしたい場合にご活用ください。

本動画は、限定公開としておりますので、レギュラー生のみ利用できるものである点にご留意ください。

内部生用ページ(<https://labo-g.net/grade-2029>)からご視聴ください。

## 担当からの連絡

今回はいろいろな三角形の特徴と小数を勉強しました。重要な単元です。

「同じ角度」や「同じ辺の長さ」など分かる情報は図の中に書き込むようにしましょう。

特に、実際の入試問題では二等辺三角形はかくれていることが多くなっています。パッと見ても二等辺三角形とは気づかないけれど、角度や同じ長さの辺であることを書き込むことで、見つけることができるケースが多いです。

なぜ三角定規はこのような形なのかについては授業中に説明しましたが、ご家庭でも話題に出してほしいと思います。

・ $90^\circ$   $45^\circ$   $45^\circ$  の直角二等辺三角形は2つ組み合わせると「正方形」になること

・ $90^\circ$   $60^\circ$   $30^\circ$  の直角三角形は2つ組み合わせると「正三角形」になること

がポイントです。これを意識していると、必要な補助線に気づけることもあります。

間違いやすい問題としては、基本例題3があげられます。どこが何度か混乱してしまいがちです。

三角定規の形・特徴に注意して、分かる角度を書き込んでいきましょう。

小数は、3年生のときに学んでいる人も多いので簡単な説明にとどめていますが、基本例題5の(4)は間違えてしまう生徒が多い問題です。注意深く問題を読むくせをつけましょう。

もし宿題で分からないところがあれば、授業の前後に質問にいきましょう。なかなか自分から質問ができない人は、宿題を提出するときに、ふせんをはって提出するという方法もあります。最初はなかなか言い出せないかもしれませんが、少しずつ慣れていってほしいと思います。